



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 図研

コード番号 6947 URL <http://www.zuken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金子 真人

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 吉田 勸

TEL 045-942-1511

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	15,129	6.9	△29	—	30	—	△83	—
27年3月期第3四半期	14,158	6.2	△183	—	△31	—	△163	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △110百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 186百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△3.60	—
27年3月期第3四半期	△7.02	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	39,086	27,564	69.5
27年3月期	40,463	28,377	69.0

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 27,145百万円 27年3月期 27,938百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
28年3月期	—	20.00	—		
28年3月期(予想)				10.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期における第2四半期末配当金には、記念配当10円が含まれています。

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,700	6.6	1,500	48.6	1,580	35.5	1,080	111.9	46.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	23,267,169 株	27年3月期	23,267,169 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	16,213 株	27年3月期	15,836 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	23,251,158 株	27年3月期3Q	23,251,866 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 販売及び受注の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の経済環境につきましては、米国とわが国では景気は回復基調が継続しているものの、中国における景気減速懸念などから、総じて先行き不透明な状況で推移いたしました。当社グループの主要なお客さまであるエレクトロニクス製造業や自動車関連製造業、産業機器製造業におきましては、一部で設備投資に改善の動きもみられるものの、景気の下振れ懸念などから全体としては慎重な姿勢が続いております。

このような中で、当第3四半期の売上高は、151億2千9百万円（前年同期比6.9%増）と前年同期を上回りました。これは、最新の電気設計システム「CR-8000/Design Force」を中心に「CR-8000」シリーズが引き続き好調に推移し、基板設計ソリューションの売上が増加したことや、回路設計・ICソリューションにおいて輸送用機器・産業機器向けの配線設計システムの売上が伸長したことなどによるものです。

利益面につきましては、今後の収益拡大に向けて製品開発を更に加速させていることなどから経費が増加したものの、売上の増加により経常利益3千万円（前年同期 経常損失3千1百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失8千3百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純損失1億6千3百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、前期末より13億7千7百万円減少して390億8千6百万円となりました。

流動資産は有価証券が4億3千8百万円、仕掛品が2億9千3百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が22億6千3百万円減少したことなどから、15億2千5百万円減少いたしました。固定資産はのれんの増加などにより、1億4千8百万円増加いたしました。

負債の合計は、前期末より5億6千4百万円減少して115億2千2百万円となりました。流動負債は前受金が3億7千9百万円増加し、買掛金が4億7千2百万円、賞与引当金が3億4百万円、未払法人税等が2億6千3百万円それぞれ減少したことなどから、8億5千5百万円減少いたしました。固定負債は退職給付に係る負債の増加などにより、2億9千1百万円増加いたしました。

純資産は、前期末より8億1千2百万円減少して275億6千4百万円となり、自己資本比率は69.5%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月11日公表の通期の業績予想につきましては、現時点におきまして変更はありません。なお、当社グループのお客さまには事業年度を4月から3月までとしている企業が多く、当社製品の導入・検収が年度の区切りである3月に集中する傾向があります。そのため、当社グループにおきましては、業績に時期的な偏りが生じ、売上高、利益とも第4四半期に集中する傾向があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,252,859	4,977,396
受取手形及び売掛金	5,705,030	3,441,597
有価証券	15,696,959	16,135,106
商品及び製品	271,201	281,639
仕掛品	67,494	361,012
原材料及び貯蔵品	3,567	6,123
その他	1,992,188	2,268,251
貸倒引当金	△35,124	△42,361
流動資産合計	28,954,177	27,428,766
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,052,564	3,073,255
土地	3,009,821	3,009,821
その他(純額)	416,658	399,328
有形固定資産合計	6,479,044	6,482,405
無形固定資産		
のれん	836,119	1,079,828
その他	724,828	665,214
無形固定資産合計	1,560,947	1,745,043
投資その他の資産	3,469,502	3,430,394
固定資産合計	11,509,495	11,657,843
資産合計	40,463,672	39,086,609

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	938,362	466,054
未払法人税等	373,341	110,213
前受金	3,715,976	4,095,077
賞与引当金	765,653	461,300
役員賞与引当金	26,268	—
その他の引当金	12,738	12,546
その他	1,736,218	1,567,931
流動負債合計	7,568,558	6,713,123
固定負債		
退職給付に係る負債	4,308,728	4,557,136
その他	209,319	252,248
固定負債合計	4,518,048	4,809,385
負債合計	12,086,607	11,522,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,117,065	10,117,065
資本剰余金	8,657,753	8,657,753
利益剰余金	9,314,627	8,533,346
自己株式	△14,159	△14,589
株主資本合計	28,075,286	27,293,575
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	672,273	624,614
為替換算調整勘定	79,341	86,652
退職給付に係る調整累計額	△888,358	△858,954
その他の包括利益累計額合計	△136,743	△147,686
非支配株主持分	438,522	418,211
純資産合計	28,377,065	27,564,100
負債純資産合計	40,463,672	39,086,609

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	14,158,342	15,129,889
売上原価	3,696,194	3,998,835
売上総利益	10,462,148	11,131,054
販売費及び一般管理費	10,645,373	11,160,763
営業損失(△)	△183,224	△29,709
営業外収益		
受取利息	16,339	11,549
受取賃貸料	36,411	39,131
為替差益	82,755	—
その他	43,180	52,890
営業外収益合計	178,687	103,571
営業外費用		
持分法による投資損失	26,431	20,383
為替差損	—	13,223
投資事業組合運用損	—	8,169
その他	852	1,717
営業外費用合計	27,284	43,493
経常利益又は経常損失(△)	△31,821	30,369
特別利益		
固定資産売却益	267	4,574
投資有価証券売却益	—	19,967
特別利益合計	267	24,542
特別損失		
固定資産処分損	2,424	610
ゴルフ会員権評価損	—	11,330
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	5,200	—
特別損失合計	7,624	11,940
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△39,178	42,971
法人税、住民税及び事業税	95,992	138,688
法人税等調整額	61,133	4,187
法人税等合計	157,126	142,875
四半期純損失(△)	△196,304	△99,904
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△33,150	△16,160
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△163,153	△83,743

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純損失(△)	△196,304	△99,904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	225,355	△47,658
為替換算調整勘定	11,664	6,534
退職給付に係る調整額	144,802	29,403
持分法適用会社に対する持分相当額	1,224	777
その他の包括利益合計	383,046	△10,943
四半期包括利益	186,742	△110,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	219,893	△94,687
非支配株主に係る四半期包括利益	△33,150	△16,160

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	米国	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,389,273	3,178,822	799,740	790,506	14,158,342	—	14,158,342
セグメント間の内部売上高又は振替高	590,255	485,934	39,918	64,193	1,180,301	△1,180,301	—
計	9,979,528	3,664,757	839,658	854,699	15,338,643	△1,180,301	14,158,342
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△414	△305,278	△104,375	231,662	△178,406	△4,818	△183,224

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△4,818千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	米国	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,926,418	3,160,772	869,625	1,173,074	15,129,889	—	15,129,889
セグメント間の内部売上高又は振替高	759,088	551,310	50,904	73,162	1,434,466	△1,434,466	—
計	10,685,506	3,712,083	920,529	1,246,236	16,564,355	△1,434,466	15,129,889
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△25,283	△250,875	△149,036	373,044	△52,150	22,441	△29,709

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去22,441千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 販売及び受注の状況

① 売上高

(単位：千円)

セグメント	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	
	金額	構成比率(%)	金額	構成比率(%)
日 本	9,389,273	66.3	9,926,418	65.6
欧 州	3,178,822	22.5	3,160,772	20.9
米 国	799,740	5.6	869,625	5.7
ア ジ ア	790,506	5.6	1,173,074	7.8
合 計	14,158,342	100.0	15,129,889	100.0

② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

セグメント	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
日 本	10,549,228	5,542,127	10,869,673	5,674,058
欧 州	2,596,176	945,994	2,619,660	875,927
米 国	618,298	586,248	810,086	650,575
ア ジ ア	962,883	431,760	1,094,116	385,474
合 計	14,726,586	7,506,130	15,393,537	7,586,036

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。  
 2. 金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。

(参考) 製品区分別実績は次のとおりであります。

① 売上高

(単位：千円)

製品区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
基板設計ソリューション	2,278,083	16.1	2,573,962	17.0
回路設計・ICソリューション	2,797,408	19.8	3,008,788	19.9
ITソリューション	2,840,423	20.1	2,800,299	18.5
クライアントサービス	6,238,833	44.0	6,744,233	44.6
その他	3,592	0.0	2,604	0.0
合計	14,158,342	100.0	15,129,889	100.0

② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

製品区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
基板設計ソリューション	2,325,029	757,255	2,475,170	599,911
回路設計・ICソリューション	3,047,360	933,890	3,422,192	1,070,961
ITソリューション	3,644,861	1,323,054	3,306,700	1,061,716
クライアントサービス	5,701,724	4,487,913	6,187,008	4,852,904
その他	7,610	4,017	2,465	542
合計	14,726,586	7,506,130	15,393,537	7,586,036

(注) 1. 金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。

2. 各製品区分に含まれる主な製品の名称は次のとおりであります。

基板設計ソリューションの主な製品	CR-8000/Design Force CR-8000/DFM Center	CR-5000/Board Designer
回路設計・ICソリューションの主な製品	CR-8000/Design Gateway CR-8000/System Planner E3. series Cabling Designer Harness Designer	CR-5000/System Designer
ITソリューションの主な製品	プリサイト PreSight/visual BOM DS-2	ビジュアル ボム